

【開催概要】 令和8年度はりまや地下駐車場 合同防災訓練

- 地下駐車場における短時間豪雨等による急激な浸水時における初動対応の実効性を確保するため、国、運営事業者、地方気象台、自治体、地域関係者が参加する合同防災訓練を実施
- 合同防災訓練は、関係者間の情報共有・伝達訓練や止水板設置、避難誘導の実動訓練を実施
- 帯屋町商店街に協力いただき、駐車場利用者(商店街にいる方々)に場内放送訓練を実施
- 今回の訓練を踏まえ、引き続き浸水被害の最小化、災害時の安全確保にしっかりと取り組む

【訓練概要】

■日時・場所

日時: 令和8年6月19日(金)13時30分～15時00分
場所: はりまや地下駐車場(高知市はりまや町3-3)

■参加者 42名

土佐国道事務所、運営事業者、高知地方気象台、高知県、高知市、地域関係者(帯屋町商店街)

■マスコミ 9名

NHK高知、テレビ高知、高知さんさんテレビ、読売新聞建通新聞

■訓練内容

1. 情報伝達訓練

気象状況等に応じた情報を関係者間で共有・伝達し、安全かつ早期に駐車場の閉鎖までの情報伝達訓練を実施した。帯屋町商店街に協力を頂き、駐車場利用者(商店街にいる方々)に場内放送訓練を実施した。

2. 避難誘導訓練

車両誘導役(パトロール班)が避難役(駐車場利用者)に対して、早期退出を促し、地上への誘導を行った。

3. 止水板設置訓練

止水板の設置手順(車両入口、階段部、EV部)を確認するとともに、正常に設置出来ること(電動、手動)を確認した。

【情報伝達訓練】



【情報伝達訓練の様子】

駐車場利用者(商店街にいる方々)に対して、閉鎖可能性の場内放送を実施



【帯屋町商店街放送訓練】

【止水板設置訓練】



止水板を正常に設置出来るかの確認

【避難誘導訓練】



駐車場利用者に、早期退出の声掛けを実施